



陽光の園 だより



社会福祉法人 緑葉会

生活介護事業所 陽光の園

令和元年9月26日発行

第22号

ブドウをいただきました

以前、陽光の園を利用していた大島正年 様の親戚で山梨市にてブドウの栽培をしている大島八郎 様よりたくさんの品種のブドウをいただきました。

いろいろな品種のブドウの食べ比べをし、美味しく楽しい時間を過ごしました。ありがとうございました。



自閉症の人から見る多数派の社会とは

私が支援方法に行き詰まると再読する書籍が数冊あります。その1つに東田直樹(2007)『自閉症の僕が跳びはねる理由』エスコアールです。

本は「僕が中学生のときに、この本を書きました。自閉症とは、どのような障害なのか、自分の言葉で説明することによって、僕は障害を受容したかったのです」の書き出しから始まります。

東田氏は、人と会話することはできない。一方、筆談というコミュニケーション方法ができ、パソコンで原稿も書けるようになったそうです。

そんな東田氏が、自閉症である自分自身のことを5つの側面から解説をしています。支援者からすると「なるほど!! そうなのか」と目から鱗なことがたくさんあります。

私たちの社会は多数派の「基準」によって作られています。少数派だからこそ気づき感じることが出来ます。それゆえに支援をする人は、多角的な視点が必要だと再確認しました。



～令和元年10月の「陽光の園」予定～

- 10月 1日(火) 赤い羽根の共同募金 15:30～
- 10月 3日(木) 身体測定・健康診断
- 10月 4日(金) 今宮神社厄年奉賛会 恵比寿様、大黒様 来園 10:30～
- 10月 5日(土) 熱海市障がい者スポーツ大会
- 10月 22日(火) 即位礼正殿の儀のため休園